

第2回 動物園水族館大学シンポジウム



©Naoki Kamezaki



©世界淡水魚園水族館アクア・トトぎふ

オンライン開催!
保全の彼方と

動物園・水族館の 未来

みんなで
考えよう!



©Kodzue Kinoshita

2021年
3/4・5
(木) (金)

YouTube で配信
各日 10:00 ~ 18:00



©京都市動物園



参加無料
事前申込
不要

詳細はコチラ



見逃した方は
当日の様子を
配信動画で
ご覧いただけます!

主催 京都大学 野生動物研究センター

共催 京都大学 霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院、JSPS 研究拠点形成事業 大型動物研究を軸とする熱帯多様性保全の国際拠点、京都市動物園、名古屋市東山動植物園、(公財)横浜市緑の協会(よこはま動物園、野毛山動物園、金沢動物園)、熊本市動植物園、高知県立のいち動物公園、(公財)日本モンキーセンター、わんぱーくこうちアニマルランド、愛媛県立とべ動物園、広島市安佐動物公園、名古屋水族館、京都水族館、海きらら・九十九島水族館、神戸市立須磨海浜水族園、海遊館、いおワールドかごしま水族館、(一財)沖縄美ら島財団(沖縄美ら海水族館)、鴨川シーワールド、世界淡水魚園水族館アクア・トトぎふ

後援 京都府教育委員会、京都市教育委員会、環境省、(公社)日本動物園水族館協会

第2回動物園水族館大学シンポジウム「保全の彼方と動物園・水族館の未来」

参加無料
事前申込不要

日本が批准する温暖化対策の国際的な枠組み「パリ協定（気候変動抑制に関する多国間国際的協定）」が始まる。森を守ること、海や川を守るとは、気候変動対策の中心的課題であるとともに、そこにくらす多様な生物を守ることと直結している。その生物には人間も含まれる。森が消えれば、水が枯れれば、そこに生活する人間の生活が脅かされ、やがては地域固有の伝統文化や風習、言語までもが失われる。気候変動と聞いてもピンとこないかもしれないが、なにごと身近な一歩からはじまる。近年、動物園や水族館の存在が国際的に問題視されている。その原因はいろいろある。飼育環境を巡る動物倫理的な問題、収益活動を優先し野生動物を消費している問題、野生動物の保全に貢献していないとする問題等々。今回のシンポジウムでは動物園と水族館の扱うテーマは異なる。動物園大学では「域外保全」について議論を行う。域外保全とは、本来の生息地とは異なる場所で野生動物を保全する活動である。それを達成するためには、私たちひとり一人が身近な動物園のために何ができるかを考えるべきだろう。水族館大学では、そのあるべき姿や動物倫理に焦点を当てる。近年、鯨類を飼育する大型水族館のアミューズメントパーク化が著しい。数十年先の水族館の未来を考えたとき、この方向性で問題はないのだろうか？今回は、日本の動物園・水族館の未来形について、2日間かけてじっくり議論する。動物園・水族館の現場の声を中心に関連する専門家の意見を聞くとともに、コメント用フォームを通じて視聴者からの活発な議論をお願いしたい。

3/4(木)

プログラム

3/5(金)

10:00	開演 開会あいさつ 村山美穂(京都大学) 趣旨説明 幸島司郎(京都大学)
10:10	【基調講演】 「動物倫理で考える水族館。動物園の未来」 伊勢田哲治(京都大学)
11:00	「水族館のイルカをどうするべきか」 亀崎直樹(岡山理科大学)
11:20	【イルカのいない水族館とは】 「お金はなくても、水族館」 若月元樹(むろと廃校水族館)
11:40	「鳥羽水族館の歴史と未来： 古い水族館は何を考えているのか」 若林郁夫(鳥羽水族館)
12:00	「地域の水族館は何を考えるか」 竹田正義(姫路市立水族館)
昼食休憩(12:20～13:30)	
13:30	【イルカのいる水族館】 「海きららの取り組み」 川久保晶博(九十九島水族館)
13:50	「イルカショーは何をもたらすか？」 佐々木 章(かごしま水族館)
14:10	「イルカを研究する必要性」 河津 勲(沖縄美ら海水族館)
14:30	「水族館に起こっていること」 大鹿達弥(桂浜水族館顧問)
休憩(14:50～15:10)	
15:10	【利用者の視点】 「水族館は教育でしか生き残れない」 高田浩二(海と博物館研究所)
15:30	「一般人が水族館に求めること」 廣井裕子(岡山理科大学)
15:50	「イルカは水族館に何をもちたすか」 門多真弥(帝京科学大学)
休憩(16:10～16:30)	
16:30	【総合討論】 司会：亀崎直樹
18:00	閉会

10:00	趣旨説明 伊谷原一(京都大学)
10:10	【域外保全の基本方針】 「動物園・水族館といっしょに 国内の希少な野生動物をまもる！」 綿貫宏史朗(環境省自然環境局野生生物課希少種保全推進室)
10:55	「地域動物園連携と動物維持に向けた展望」 伊谷原一(京都大学)
11:40	討論
昼食休憩(12:15～13:00)	
13:00	【事例の紹介】 チンパンジー飼育者座談会 「チンパンジーの”子々孫々”は難しい」 久川智恵美(わんぱーくこうちアニマルランド) 奥村 文彦(日本モンキーセンター) 板東はるな(京都市動物園)
休憩(14:30～14:45)	
14:45	「京都市動物園のゴリラたちの未来」 田中正之(京都市動物園)
15:30	「動物園・水族館で動物たちが 命をつないでいくには」 木下こづえ(京都大学)
16:15	【総合討論】 司会：伊谷原一
18:00	閉会

※講師の都合などによりプログラムの一部が中止・変更になる場合があります

参加方法

- 開催当日下記 YouTube の URL からアクセス
<https://www.youtube.com/channel/UCv8bhV6SzEjHizKKFyRFxhQ/featured>
- コメント、質問は Google フォームから受付
<https://forms.gle/FV1B2vd6CUM7KEv26>

YouTube へは
コチラからも
アクセス
できます



お問い合わせ

京都大学野生動物研究センター
E-mail zoouniversity@kyoto-u.ac.jp
<https://www.wrc.kyoto-u.ac.jp/projects/za/2021-03.html>